

早くも3月の訪れです。一年前、入園、進級してきた子どもたちが、ひとつ大きくなりました。園生活の中で数えきれないくらいの経験、体験をしてきました。その中には、家族と離れる寂しさや、お友だちとうまく関われなかったもどかしさ、思いを伝え合うことの難しさなどなど、言葉では言い表せない感情も数多くあったことでしょう。それもこれもみーんなひっくるめての「体験」なのです。

けやきようちえんでは、何かをできるようにさせる、とか、何かを教え込む、といった方針を有してはおりません。様々な体験を通して様々なことを学んでほしいと考えています。もちろんできるようにするに越したことはないのですが、そのために“頑張らせる”というのは違うと思うのです。お友だちと一緒にだからやってみようと思える、お互いに励まし合って取り組もうとする。そうやってできた時には、喜びはさらに大きなものとなるはず。たとえできるようにならなくとも、ここまでできた、頑張ることができたということが自信となるのです。私たちはそんな小さな積み重ねを大事にし、見守り、励まし、共に喜びあえる関係でありたいと思います。年少さん、年中さんは道半ば。今後の育ちに期待です。年長さんは今卒園に向けての取り組みの真っ最中ですが、園で培った「ちから」を、卒園後の新しい場で大いに発揮してくれることを願っています。

ふれー！ふれー！ けやきのこ！ ふれー！ふれー！ みんな！

先生たちはいつもみんなの応援団です！

私事ですが 先日両目の手術をしました。しばらく不自由な思いもしましたが、幼稚園業務は滞りなく流れ、子どもたちからもいたわりの声がかかり・・・多くの方々に支えられて生きていることを実感する日々でした。人との関わりの中で成長する子どもたちにも、感謝の気持ちが育っていることでしょう。

来る「ありがとうのかい」をお楽しみに！

(坂本)

今月のねらい

- ・就学・進級に期待を持ち、おもいきり園生活を楽しむ
- ・思いついたことややりたいこと、言いたいことが自由に出し合える